



こども・若者のやりたいことってどんなこと？

～*てごてごプロジェクト～

大山町では、誰もが住み続けたいとなるまちを目指して、てごてごプロジェクトを進めています。11月に行ったトークフォーカダンスのシリーズ企画として、1月27日に保健福祉センターだいで、こども・若者14名、大人27名、総勢41名の参加のもと、中高生のやってみたいを実現するイベント「こどもたちのやりたい×叶えたい自由会議」を行いました。

自由会議とは、「やりたい」を参加者からいくつか募集し、興味あるテーマごとに集まって話し合いを進める方法です。今回は、こどもや若者たちのやりたいだけでなく、大人たちのやりたいという提案も求めました。提案者は、1分間のプレゼンテーションを行い、参加者は、一緒に取り組みたいプロジェクトに投票します。3人以上でグループ成立とし、その後実現に向けた話し合いを進めました。

こども たちにとっては、ほのぼのとした初めての出会い、緊張や恥ずかしさがあったと思います。勇気ある5人がそのハードルを乗り越え、提案してくれました。大人の

ちの前で、自発的に自分のやりたいことを発表することは、かなりの緊張や恥ずかしさがあったと思います。勇気ある5人がそのハードルを乗り越え、提案してくれました。大人の



やりたいことも含め全部で12の提案があり、投票の結果、7つのやりたいプロジェクトが成立しました。

グループに分かれての話し合いでは、まず、どんなことをしたいかの個々の思いを出せるだけ出し合い、情報を整理していきました。そしてこの日を目指して実現するという「Xデー（実施する日）」を決め、プロジェクト名、概要説明、具体的内容（いつ、どこで・誰と誰が・何をやる）など、今後1か月で進めていくことについてまとめました。

※こどもと楽しいまちプロジェクトは、てごてごプロジェクトに名称を変更しました。